

# ダイヤを可視化する

2025年01月26日 第3回 架空鉄道交流会

信武鉄道

# 会社概要

会社名

信武鉄道株式会社

代表取締役社長

天空鉄

創立

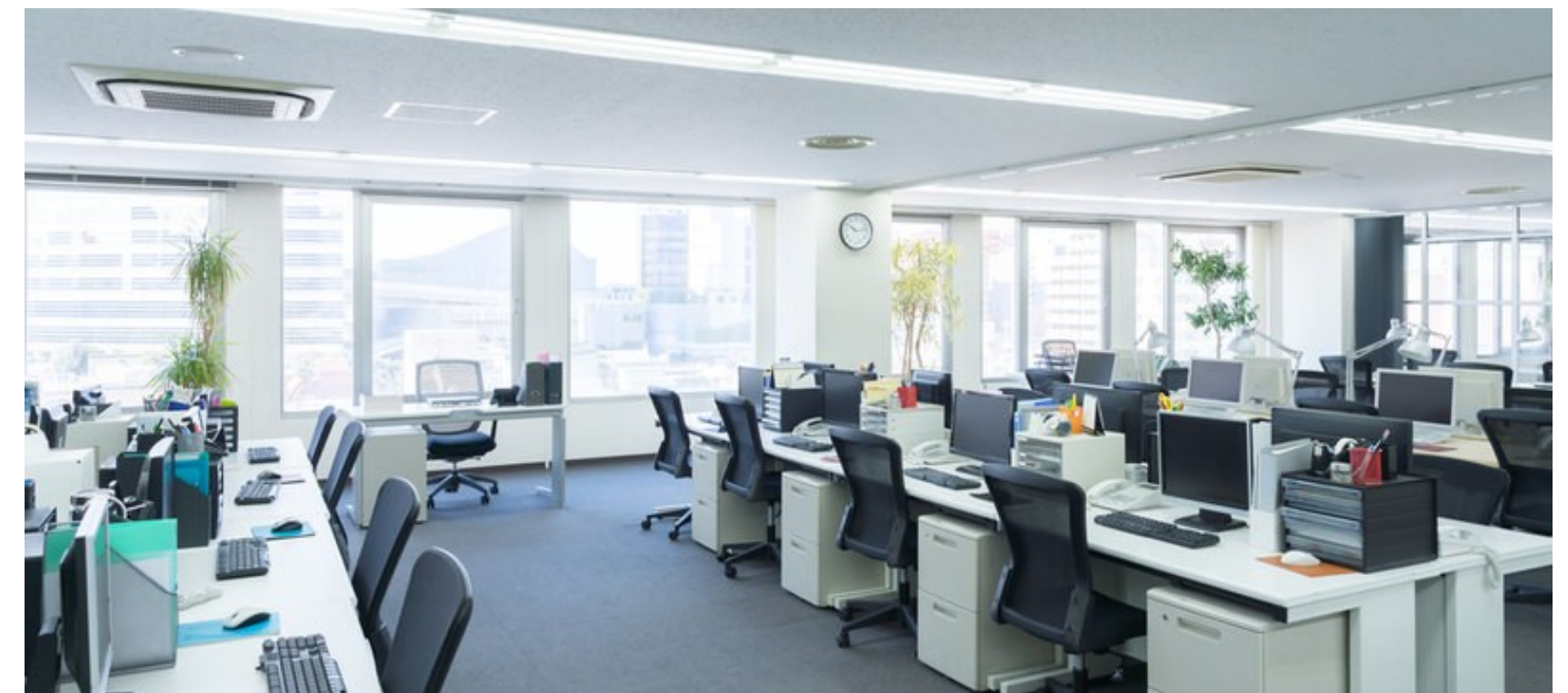
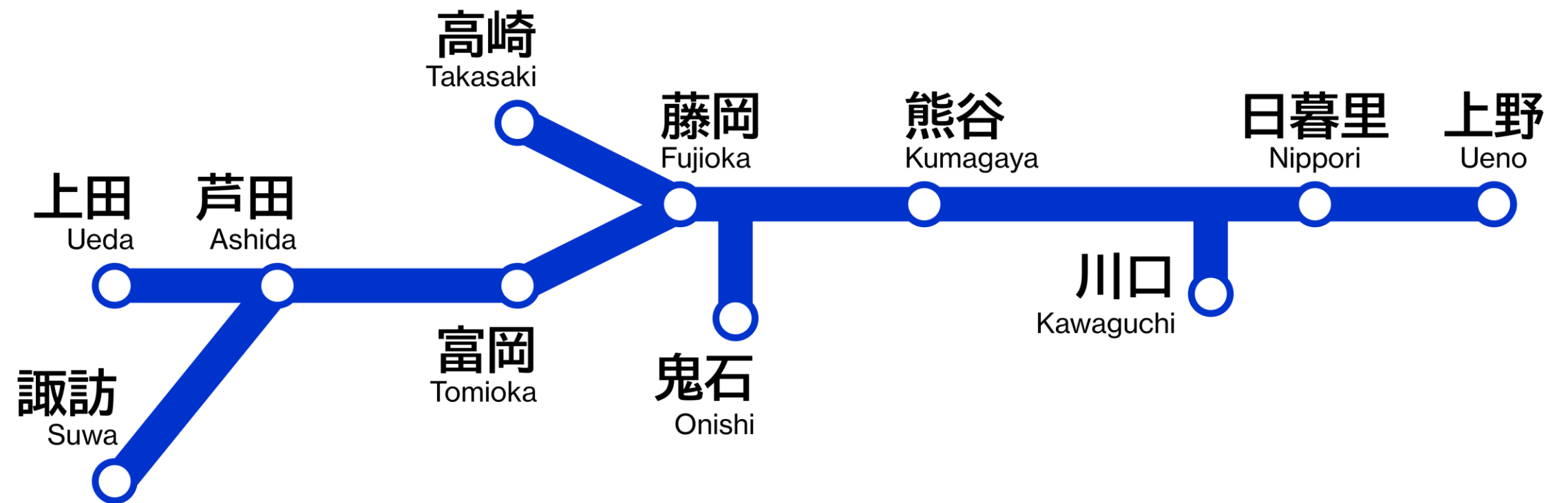
1895年 12月 27日

事業

旅客輸送事業・その他関連事業

本社

東京都 台東区 上野7丁目 2番地



# 目次

## INDEX

- ① 自己紹介
- ② 信武鉄道について
- ③ ダイヤを組もう
- ④ ダイヤを見せる

# 1 自己紹介

# 作者紹介

｜ ハンドルネーム

天空鉄

力の入れ具合は7:2:1

｜ 作品

信武鉄道, 共営地下鉄, 鎌倉急行電鉄

｜ プロフィール

2004年5月21日生まれ。横浜出身・横浜市某所在住。架鉄は2018年頃から。

｜ SNSアカウント



Twitter



Bluesky



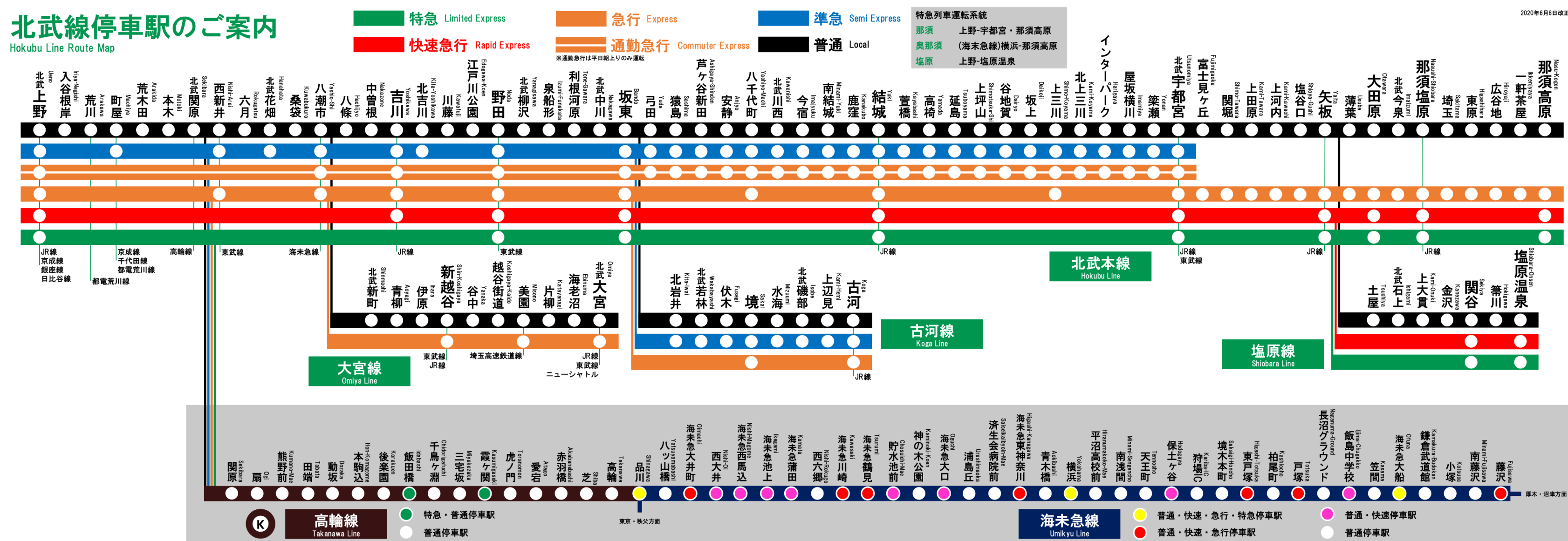
Misskey



pixiv



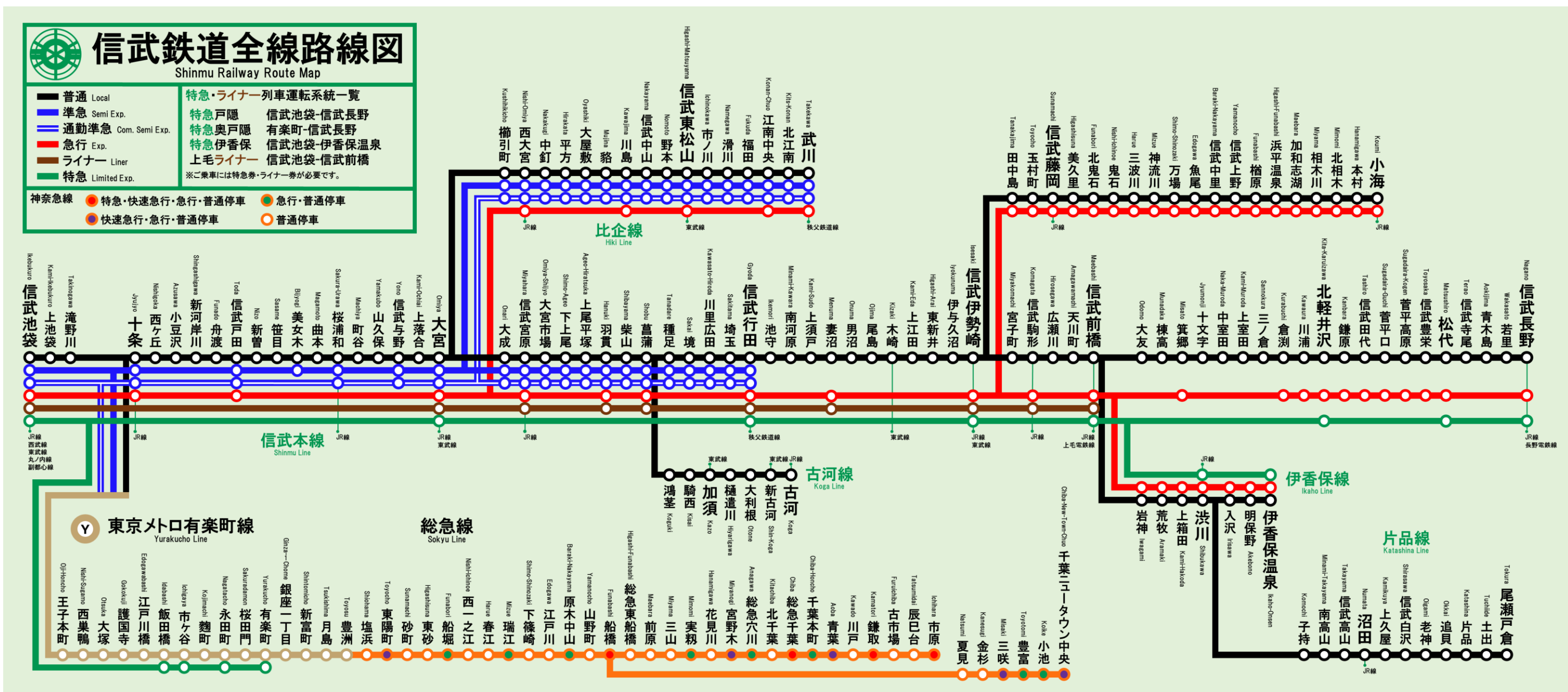
# 北武電気鉄道—上野から宇都宮・那須高原を結ぶ鉄道



※誤植・未更新部分が多数あります。

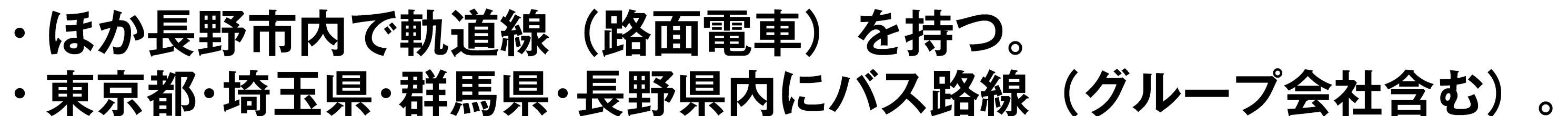
# 過去作

## 信武鉄道（初期） — 池袋から前橋・伊香保温泉・長野を結ぶ鉄道



※誤植・未更新部分が多数あります。

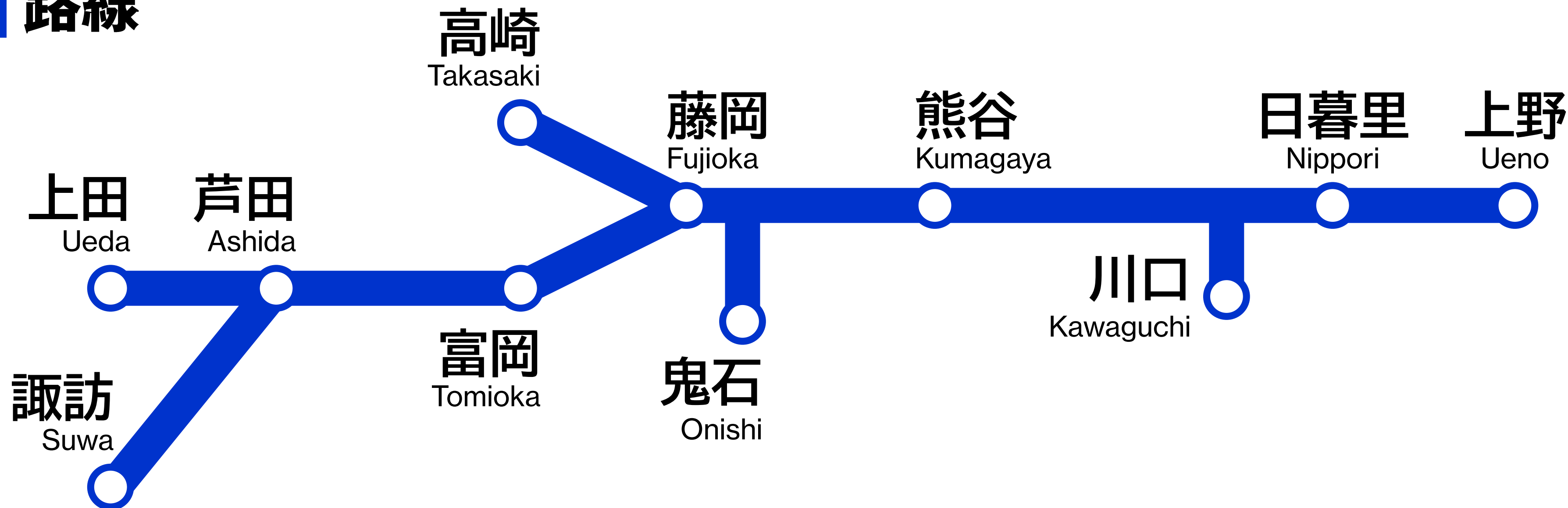
**信武鉄道（現在） — 上野から高崎・上田・諏訪を結ぶ鉄道**



## ② 信武鉄道について

---

## 路線



- ・ 簡単に言えば、武州鉄道＋上信電鉄＋上田電鉄＋上武鉄道
- ・ 高崎線・北陸新幹線と競合
- ・ 長い本線・短い支線

# 何をやってるの？

2024年は、ダイヤの制作 特に 冊子時刻表 形式で公開。

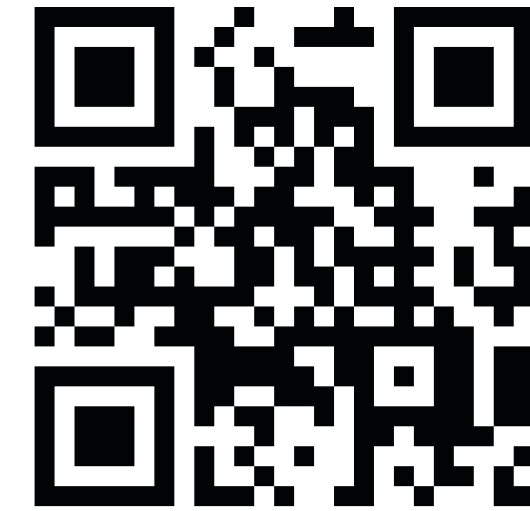
…をしていた。



# 何をやってるの？

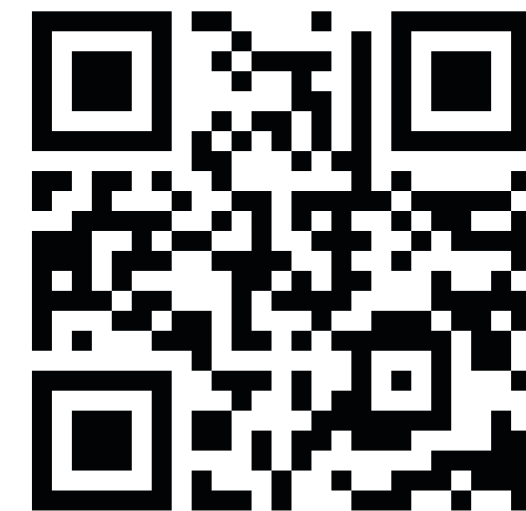
## 信武鉄道公式風サイト

(大抵のことはここに書いてある)



## 作者のTwitter

(制作過程, 価値のないつぶやき)



### ③ ダイヤを組もう

---

■ まずはじめに

# ダイヤを組もう

※全路線・全曜日のダイヤを既に組んでいる方は聞き流してください。

## まずはじめに

**「ダイヤは鉄道会社の商品である」**…基本的論理

→ダイヤのない鉄道は、商品が売られていないコンビニと同じ…？

※全路線・全曜日のダイヤを既に組んでいる方は聞き流してください。

# お前はどうかのよ？

- ・ 2024年夏コミにて時刻表公開
- ↓
- ・ 2025年3月ダイヤ改正（冬コミにて時刻表公開）
- ↓
- ・ 歴史考証の結果，ルート変更決定
- ↓
- ・ 測量/所要時分再算定作業 ←いまここ (めんどい)

ダイヤを組む前に，今の路線でいいのか確認を。

- ー 歴史考証は十分か？
- ー ダイヤを組むことのできる規模か？
- ー 作者が満足しているか？

※全路線・全曜日のダイヤを既に組んでいる方は聞き流してください。

# ダイヤの組み方

ここにはその手のプロがいると思うので…

# 省略

…ということで、ダイヤが組んである前提でこれからの話をします。

組んでない方は、頑張って組んでください。

↑素人の私は、これしか言えません。

## ④ ダイヤを見せる

---

# 「ダイヤを見せる」のが難しい

ダイヤを作っても、それを表現する方法が難しい。

【公式サイト風を謳っている信武鉄道の場合】

- ・ダイヤグラムをサイト上で公開しにくい（~~資料ページに置けや！~~は禁句）
- ・乗換案内→システム構築が必須（団子先生作・大利根急行に実装）
- ・冊子時刻表（~~作業が面倒~~）

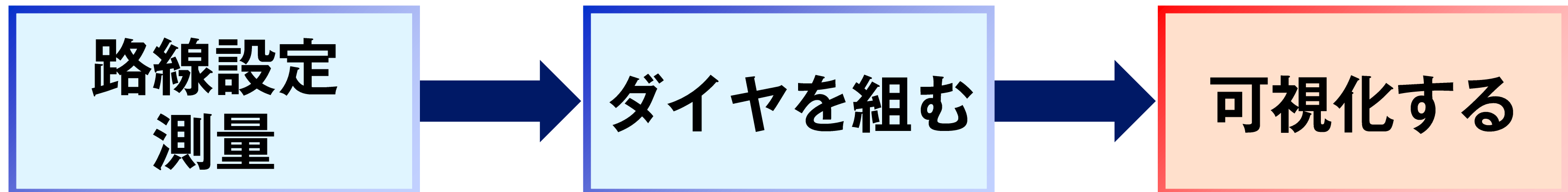
→ダイヤは、情報量が多い故に表現にも一苦勞

# 架空鉄道の冊子時刻表



# ダイヤは見せなきゃ意味がない

- ・ダイヤを組んでも、SSDにしまい込んであるだけじゃ勿体ない。
- ・利用者にダイヤを見せることは、鉄道会社であれば当然なされること。
- ・自分や第三者が利用者に「なりきり」できる。





# 冊子時刻表の魅力

## ■ ニヤニヤできる

- ・ 結局作者の自己満足。でもそれがいい。架空鉄道で一番大切。  
→印刷して、最も読みこむのは作者自身。
- ・ 成果物が3次元になることで、より高い満足感・現実性。
- ・ 創作のモチベーションにつながる（大切）。
- ・ 「時刻表あるんだぜ」 ( \*´ ω `\*)トヤァ

# 冊子時刻表の魅力

## ■ 利用者を獲得できる

- ・ 時刻表をコミケで頒布したところ、ダイヤの感想を述べてくれる人がいた。  
→ 「ここが便利」「ここが不便」と判断する利用者の存在。
- ・ コミケが作者と利用者のコミュニケーションの場になった。  
→ 完全な第三者視点で見たとき、自分の架空鉄道はいかなるものかが分かる。
- ・ 第三者からの言葉は、自分が見えなかったところに気付ける。  
→ 「作者ファースト」の信武鉄道ではあるが、第三者の言葉によってよりよい作品になったこともある。

# 冊子時刻表の魅力

## 「神の視点」を持てる

- ・ 作者から見た視点/利用者の視点両方から架空鉄道を見ることが可能に。  
→ 全知全能「神の視点」。

## 制作費をある程度回収できる

- ・ 数十部刷って、自分用以外は売ることができる。  
→ コミケ, Booth, 同人誌委託業者, Amazon etc.
- ・ 信武鉄道は赤字サークル。印刷費とコミケ参加費の9割程度は回収できている。

**信武鉄道**